

# 入広瀬公民館だより

令和4年3月 第74号  
入広瀬公民館  
〒946-0304 魚沼市穴沢 215-1  
TEL796-2322 FAX796-2767



「生活に役立つ情報」

魚沼市役所 市民課長 磯部 篤子



市民課では、市民の皆様が少しでも快適に安心して生活できるよう工夫して、サービスを実施しています。今回は、その中から一部を紹介します。

## ■出前行政サービス 担当:市民課市民相談センター ☎025-792-8844

高齢や障害、子育て等の理由により、本人やその家族が市役所に向くことが困難な方に対し、担当職員がご自宅を訪問し、依頼のあった業務を行います。取り扱う業務については、お問い合わせください。

### 【対象者】

市内に住民登録があり、市役所に向くことが困難な方で、以下の条件に該当する方

- 1、満75歳以上の後期高齢者のみの世帯
- 2、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者福祉手帳を所持している方のみの世帯
- 3、介護・子育て等の理由により外出が困難な世帯



## ■マイナンバーカード申請に関するサービス 担当:市民課市民戸籍係 ☎025-792-1112

マイナンバーカードは、個人の身分証明書にもなり、医療機関での保険証にもなるよう準備が進められています。マイナンバーカード申請に関する下記のサービスがありますので、ご利用ください。

### <マイナンバーカード申請支援サービス>

「マイナンバーカードの交付申請をしたいけど、よくわからない」「運転免許証を返納したから、顔写真付きの身分証明書がほしい」とお考えの方に、マイナンバーカード申請支援サービスのご利用をお勧めします。

申請用の写真も無料で撮影しています。

ご希望の方は、「マイナンバーカードの申請支援サービスを希望します」と、市民課窓口でお伝えください。

### <マイナンバーカード申請の出張窓口>

おおむね10名以上の企業や団体を対象に(5人くらいでも可)に、出張窓口にてマイナンバーカードの申請ができます。自治会などでまとめればお伺いします。事前予約制となっておりますので、電話にてご予約をお願いいたします。

※入広瀬分室では、通常の申請書記入のお手伝いができます。写真はご用意ください。

また、日曜日でもできるサービスを紹介します。平日になかなか役所に来られない方にも便利です。

## ■休日窓口(本庁舎のみ) 担当:市民課市民戸籍係 ☎025-792-1112

○毎月第1日曜 8時30分から17時15分まで

### <取扱業務>

- ・住民票・戸籍関係書類・印鑑証明書・身分証明書の発行
- ・印鑑登録
- ・旅券(パスポート)の受取り
- ・マイナンバーカードの申請・交付



裏面へ

■マイナンバーカードの日曜窓口(本庁舎のみ) 担当:市民課市民戸籍係 ☎025-792-1112

マイナンバーカードの申請とカードの受け取り(交付)ができます。

日程については、市報又はホームページをご覧ください。時間は午前9時から12時まで。

※申請については無料で写真撮影も可能です。

■日曜相談(本庁舎のみ、要予約) 担当:市民課市民相談センター ☎025-792-8844

くらしのあらゆる相談をお受けします。前の週の金曜日までに事前予約をお願いします。



歴史探訪講座「近世の入広瀬と近隣の関わり」～入広瀬は上条村だった～

12月1日「近世の入広瀬と近隣の関わり」を渡辺金作氏より講義いただきました。その講義より抜粋させていただきます。

鷹待山(ゆうかへ山 要害山)は1773年安永2年大栃山村の絵図に登場します。江戸時代以前は上杉景勝が越後を治めていましたが秀吉の命で会津へ国替えとなり、代わりに越前より堀氏が春日山城に入ります。江戸時代初期は堀氏の領地であり「上条村」と書かれた文書が見られます。上条村は現在の上条ではなくもっと広く、穴沢から守門、三沢までを見渡す15カ村の土地であったようです。堀氏は慶長13年1608年、年貢米を納めたという書状を堀直寄の代官岩倉氏が目黒家初代の善右衛門に出しています。

慶長16年1611年には松平忠輝の領地となりやはり年貢米を納めたという書状を出していますが、大土山村(栃の字ではない)六石四斗七升貳合を田小屋村からは四石四斗八升壺合などの記載があります。穴沢村貳拾四石や横根村貳拾九石の記載もあります。穴沢、大栃山、横根、田小屋がありました。このころは新田のつく村は見当たらず、大白川は寛永3年1624年に見られます。1682年天和2年高田藩松平光長の検地で穴沢、柿の木、横根、田小屋、芋羽毛(含 平野又新田、大白川新田)が見られ、江戸時代近世の頃は今の村の名前が確認できます。領主はその後三条藩、松平忠昌、松平光長と変遷し、庄屋は上条村は目黒家と下条村は金沢家が務めてきました。上条の中心地は何処、下倉城の支配下の様子、近世以降のこの土地のあり様など疑問は募ります。(穴沢良一)



季節のうた(入広瀬俳句会提供)  
春になり障子に映る影や聞こえてくる音は雪で難儀した分、ほっとするほのぼのとした想いを与えてくれます。

水音にワルツの調べ春障子

大島 典子(大栃山)

人影のゆらぎて行きし春障子

住安 安子(大白川)

切り貼りの浮き出て見ゆ春障子

佐藤 昭子(穴沢)

令和3年度末をもちまして  
退任することになりました。  
新しい企画を試みることで  
できた一方、皆様にとりま  
して満足できる公民館活動を提  
供できないこともあり反省し  
ています。

これまでのご支援ご協力に  
感謝申し上げます。  
ありがとうございます。  
公民館長 穴沢 良一